

大隅地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会

平成29年5月29日
大隅地域振興局

1.概要

- 大隅地域の県管理河川で発生しうる大規模な浸水被害に備え、鹿児島県、気象庁、市町が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進するため、5月29日に「大隅地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会」を設立しました。
- 今後、関係機関と地域住民が協力して、水害に負けない強い地域づくりを目指すために、5ヶ年で取組むべき内容を定めた「大隅地域の取組方針」を年度内を目標に策定します。

2.日時／実施状況

- 日 時:平成29年5月29日(月)
- 場 所:大隅河川国道事務所 3階大会議室
- 出席者:鹿屋市(市民生活部長)、垂水市(副市長)、曾於市(副市長)、志布志市(副市長)、大崎町(副町長)、錦江町(副町長)、南大隅町(総務課長)、肝付町(副町長)、鹿児島地方气象台(台長)、鹿児島県(河川課長、大隅地域振興局総務企画部長、建設部長)
- オブザーバー 大隅河川国道事務所(調査第一課長)
関係機関 約30名が参加

議事内容

- ・ 設立趣旨及び規約についての説明
⇒異議なし、協議会設立
- ・ 今後のスケジュールについての説明
⇒年度内に取組方針の策定

